

西口智也 (Tomoya NISHIGUCHI)

准教授

学位： 修士（文学）

略歴：

早稲田大学大学院文学研究科東洋哲学修士課程修了

早稲田大学大学院文学研究科東洋哲学博士後期課程満期退学

専門分野： 中国古典文学

研究課題：

1. 中国古典解釈学
2. 漢文教育
3. 漢字情報処理学

【著書】

- ・『ザ・漢字』（共著，学習研究社，2002. 7）

【論文】

- ・「学校教育における漢文訓読「返り点の運用ルール」試案をめぐって」（『愛知文教大学 教育研究』第6号、2017年3月）
- ・「大学漢文教育におけるIT技術活用の現状と展望」（大修館書店、『漢文教室』197号、2011. 6）

【その他】

- ・出張授業「中国語会話～台湾編～」(於：愛知県立鶴城丘高等学校、2017年9月)
- ・出張授業「台湾の中国語」(於：愛知県立南陽高等学校、2017年9月)
- ・出張授業「観光中国語～台湾編～」(於：愛知県立中川商業高等学校、2017年9月)
- ・講演「漢詩朗読の魅力 ―日本語としての訓読と中国語としての音読―」(愛知文教大学公開講座、於：愛知文教大学、2017年4月)
- ・出張授業「中華料理を注文してみよう」(於：愛知県立稲沢高等学校、2017年1月)
- ・出張授業「中国語で自己紹介をしてみよう」(於：愛知県立稲沢高等学校、2017年1月)
- ・出張授業「中国語で自己紹介」(於：愛知県立中川商業高等学校、2017年)
- ・大学入試センター試験作問(2015年度および2016年度)
- ・出張授業「中国のお正月」(於：愛知県立岡崎商業高等学校、2015. 2)
- ・出張授業「中国語の基礎 その3」(於：愛知県立中川商業高等学校、2014. 10)
- ・コラム「老子道德経」(『愛知文教大学 教職センター通信』第20号、2013. 9)
- ・出張授業「お茶を通じて学ぶ中国文化」(於：ノースリバー日本語スクール、2013. 8)
- ・講演「太陽と月の出会い ―李白と杜甫の旅―」(愛知文教大学公開講座、於：愛知文教大学、2013. 7)
- ・出張授業「中国語の音読で学ぶ漢詩」(於：静岡県立気賀高等学校、2012. 11)
- ・講演「風蕭蕭として易水寒し ―中国武侠の世界―」(愛知文教大学公開講座、於：愛知文教大学、2012. 8)
- ・書評「村山吉廣著『藩校 ―人を育てる伝統と風土』」(『新しい漢字漢文教育』第54号、2012. 3)
- ・講演「お茶を通して中国文化を学ぶ」(於：小牧市立光が丘中学校、2012. 2)
- ・書評「二畳庵主人／加地伸行著『漢文法基礎 本当にわかる漢文入門』」(『新しい漢字漢文教育』第53号、2011. 10)

- ・ 講演「うたう曹操—— 「短歌行」引用『詩経』「子衿」詩の解釈をめぐって」（愛知文教大学公開講座、
於：愛知文教大学, 2011. 7）
- ・ 日本聞一多学会 理事
- ・ 全国漢文教育学会 評議員

【研究テーマ】

中国古典解釈学では、主に、現存する中国最古の詩集であり、儒教の経典（経書）でもある『詩経』の歴代注釈とそこに現れる当時の思想を研究しています。漢文教育では、学校・高等学校で採用されている教材の調査や教授法を開発しています。漢字情報処理学では、コンピューターで様々な漢字や訓点（返り点や送りかな）を処理する方法を研究し、紹介しています。